

平成 22 年度版 津軽鉄道 安全報告書

(この報告書は、鉄道事業法に基づき公表するものです。)

1、社長からのメッセージ

安全の確保は鉄道の基本であります。

事故は社会の信頼・期待に背く裏切りであり、安全風土の構築・定着には、根気強い継続的な努力が必要です。安全の追求には 100%完了というゴールは無く、進歩・改善に向けた不断の取組が重要であり、全社一丸となって輸送の使命である安全の確保に向け日々努力してまいります。

2、安全に関する基本方針

当社では、安全第一の意識をもって事業活動を行える管理体制の整備に努めるとともに、鉄道事業の基本的使命である『輸送の安全確保』に、全社員で取り組みます。

3、安全目標

鉄道事故ゼロを目標に、社員一同安全確実な鉄道輸送を目指します。

4、重点実施施策

- ・基本動作の励行
- ・事故防止活動の実施
- ・安全輸送に対する意識の高揚



5、安全管理体制

当社安全管理規程など規則類に基づき組織体制を整え、内部監査を実施。安全統括管理者を中心に各職場での安全管理に努めております。

6、平成 22 年度の当社運転事故・輸送障害発生状況

◇踏切障害事故 1件

(軽自動車の踏切内停滞によるもの1件)

◇輸送障害 6件

(強風による運休3件、大雪による運休1件、地震による停電のため運休、地震による燃料流通悪化のため間引き運行)

◇インシデント 0件



7、事故防止対策

踏切事故注意箇所においては、踏切警標の増設・更新・緊急連絡先掲出を実施。遠足や体験乗車などで列車を利用する児童に対して列車妨害防止運動グッズを無料配布。また、通学時間帯における踏切通行者への事故防止啓蒙活動の実施。

8、安全確保の取り組み

当社では、踏切道の安全横断並びに列車運行の安全性向上を図る為、枕木交換工事・踏切道修繕工事を実施致しました。今後も保安度向上のため各工事を進めてまいります。沿線の方々のご迷惑となる場合もございますが、列車の安全運行の為、ご理解ご協力をお願い致します。

9、安全対策実施状況

当社では、毎月24日を『安全総点検の日』と定め、異常時に必要な備品等の点検や信号装置等設備の点検、連絡体制の再確認を実施。年間計画で鉄道事故発生時の列車防護訓練や、列車からの避難誘導訓練を実施しております。

10、安全のための車両及び施設の整備点検等の実施

①車両の保守・点検

- ・全般検査 客車2両、タンク車1両
- ・重要部検査 貨車2両

②施設の整備

- 踏切道修繕工事(5箇所)
- 枕木交換工事(50本)



11、お客様とのコミュニケーション

有人駅に設置しております『ご投函箱』また、アテンダントに寄せられたお客様からのご意見・ご要望は迅速に対応できるよう、毎月社内で意見交換会を開催し社長まで周知しております。また、地域で連携し旅客サービスの向上を図るため JR 五所川原駅・観光案内所・沿線観光施設との意見交換会も定期的を実施しております。当社概要や時刻表・運賃表などは当社ホームページでもご覧になれます。



青森県五所川原市字大町39

津軽鉄道株式会社

本社 TEL 0173-34-2148

FAX 0173-34-2149

<http://tsutetsu.web.infoseek.co.jp/>

平成 23 年 9 月作成